

クオリティ計装設備の点検等作業 仕 様 書

I. 一般仕様

1. 件名

クオリティ計装設備の点検等作業

2. 目的

本仕様書は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）核燃料サイクル工学研究所 地層処分放射化学研究施設（以下「クオリティ」という）に設置されている給排気設備等の各種計測制御機器の性能を常に正常な状態に維持・管理するために点検/調整/校正等を行うことを目的とする。

3. 契約範囲

計装設備の点検整備等作業

- (1) 計器点検作業・・・・・・・・・・・・・・一式
- (2) 作動試験作業・・・・・・・・・・・・・・一式
- (3) 不具合箇所の補修及び調整等・・・・・・・・一式
- (4) 交換対象機器の購入及び交換・・・・・・・・一式

4. 購入品仕様

既設交換対象機器の型式・仕様等を以下に示す。

- (1) 差圧伝送器・・・・・・・・・・・・・・・・・・1台

製造会社：横河電機

型 式：E J A 1 1 0－D L S 2 B－3 0 D C／K 1／D 4／Y／M 1 1／
T 0 1／Z 相当品

仕 様：電源D C 2 4 V、出力4－2 0 m A D C

レンジ－1 4 7 1～0 P a （－1 5 0～0 mm H 2 O）

5. 作業場所

茨城県那珂郡東海村大字村松4の33

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

核燃料サイクル工学研究所

B E 資源・処分システム開発部 核種移行研究グループ

地層処分放射化学研究施設（クオリティ） 管理区域／非管理区域

6. 納期

令和8年2月27日（作業日は別途協議）

7. 検収条件

- (1) 「Ⅰ. 一般仕様 13. 提出図書」の確認並びに原子力機構が仕様書に定める業務が実施され、「Ⅱ. 技術仕様 4. 作業内容」に定める作業が完了したと認めた時をもって検収とする。
- (2) 第5項に示す納入場所に納入後、員数検査、外観検査の合格をもって検収とする。

8. 支給品等

(1) 支給品

1) 支給品

- ① 本作業に必要な電気、水等のユーティリティ

2) 貸与品

なし

9. グリーン購入法の推進

- (1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
- (2) 本仕様書に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

10. 保証

検収後1年以内に受注者の責任において不具合が生じた場合は、無償にて速やかに修理、交換等を行うこと。

11. 協議

本仕様書に記載なき事項並びに本仕様書の内容に疑義が生じた場合及び本仕様書の内容に変更が生じた場合は、原子力機構と受注者が協議、その措置を決定し、議事録の相互確認を行う。なお当該議事録の扱いは本仕様書と同等のものとする。

12. 不適合の処置

受注者は、点検作業及び製作等の過程や検査、試験等において発生又は発見された不具合（不適合）について、その概要及び処置案等を速やかに報告書にて報告すること。この処置案については、原子力機構の確認を受け、処置後にその結果を報告すること。また、発生した不適合の種類、原因及び影響の度合いによっては、上記の処置案に再発防止策を含めること。

1 3. 提出図書

原子力機構に提出すべき図書は、下表のとおりとする。

表－1 提出図書一覧

No.	図 書 名	部 数	提 出 期 限	確認※ ⁵	備 考
1	工程表	2※ ¹	契約締結後速やかに	要	
2	核燃料物質使用施設立入制限 区域 臨時立入許可申請書	1	作業開始 1 0 日前	—	
3	委任又は下請負等の承認につ いて	1	作業開始 2 1 日前	—	下請負等がある場合
4	作業計画書	1	作業開始 2 1 日前	—	
5	作業等安全組織・責任者届	1	作業開始 2 1 日前	—	
6	作業者名簿	1	作業開始 2 1 日前	—	資格証明含む
7	作業要領書※ ²	2※ ¹	作業開始 2 1 日前	要	作 業 手 順 含 む
8	安全衛生チェックリスト	1	作業開始 2 1 日前	—	
9	ワークシート※ ³	1	作業開始 2 1 日前	—	原子力機構様式
1 0	作業報告書	1	作業終了後速やかに	要	
1 1	器材等リスト※ ⁴	1	作業開始 2 1 日前	—	
1 2	打合せ議事録	必要数	打合せ後速やかに	要	要求に応じて
1 3	その他	必要数	その都度	協議	

※1 提出部数には、返却部数を含むものとする。

※2 作業要領書には、本作業の概要から具体的な作業手順書（適用範囲、作業場所、作業中断等を含む）を記述し、なお且つ、本作業に必要とする「使用機器、物品名」及び受注者の「保安上の措置（連絡・通報体制等）」並びに「異常時の措置（応急措置等）」を含むものとする。

※3 労働安全衛生法第28条の2に基づく、危険性又は有害性等の調査（リスクアセスメント）を実施したワークシートを提出すること。

※4 器材等リストは、器材名・器材番号・使用目的・員数が確認できるものとする。
なお、対象物は管理区域内作業に必要な器材とする。

※5 要確認の図書は、原子力機構の確認を得るものとする。

1 4. 特記事項

- (1) 受注者は原子力機構が原子力の研究・開発を行う機関であるため、高い技術及び高い信頼性を社会的にもとめられることを認識し、原子力機構の規定等遵守し安全性に配慮し業務を遂行しうる能力を有する者を従事させること。
- (2) 受注者は業務を実施することにより取得した当該業務及び作業に関する各データ、技術情報、成果その他のすべての資料及び情報を原子力機構の施設外に持ち出して発表もしくは公開し、または特定の第三者に対価を受け、もしくは無償で提供することはできない。ただし、あらかじめ書面により原子力機構の承認を受けた場合はこの限りではない。
- (3) 受注者は異常事態等が発生した場合、原子力機構の指示に従い行動するものとする。また、契約に基づく作業等を起因として異常事態等が発生した場合、受注者がその原因分析や対策検討を行い、主体的に改善するとともに、結果について原子力機構の確認を受けること。

1 5. 検査員及び監督員

検査員

一般検査・管財担当課長

監督員

B E 資源・処分システム開発部 核種移行研究グループチームリーダー

1 6. 受注者の責任

受注者が下請業者を使用する場合は、あらかじめ「委任又は下請負等の承認について」を原子力機構に提出すること。なお、下請業者として不適当と認められるときは、当該業者の変更を請求することある。また、本作業において発生した不具合や損傷については、下請業者（材料等の購入先、労務の提出先含む）が負うべき責任といえども、原子力機構に対する責任の所在は、すべて受注者にあるものとする。

Ⅱ．技術仕様

1．一般事項

- (1) 受注者は、原子力機構に納入する範囲について必要な業務に対し全責任を負い、原子力機構が意図するところに合致したものを指定の期日までに引き渡すこと。
- (2) 受注者は、作業要領書に従い、安全対策等の諸般の準備を行い作業すること。
- (3) 受注者は、原子力機構において認定された現場責任者を現地作業期間中の全工程にわたり常駐させて安全確保に努めること。
- (4) 本契約において対象となる設備、物品の維持又は運用は必要な情報（保安に係わるものに限る）について提供すること。
- (5) 受注者は、火災等の事故及び災害の防止に努めること。

2．適用法規、規格等

(1) 関係法令

- ① 労働基準法
- ② 労働安全衛生法
- ③ 電気事業法

(2) 規格、基準類

- ① 日本産業規格（J I S）

(3) 核燃料サイクル工学研究所規則等

- ① 核燃料サイクル工学研究所規則集
- ② 核燃料サイクル工学研究所共通安全作業基準及び要領
- ③ 安全作業基準等
- ④ クオリティ安全作業基準等
- ⑤ その他の関係基準等

3．作業に必要な資格

第一種電気工事士又は第二種電気工事士の資格を有すること。

4. 作業内容

4. 1 計装設備の点検整備等作業

(1) 点検対象機器の仕様

負圧指示調節計の仕様を表－１に、排気風量指示調節計の仕様を表－２に、液面指示警報計の仕様を表－３に、負圧指示警報計の仕様を表－４に、温度指示警報計の仕様を表－５に、負圧調節ダンパの仕様を表－６に、排気風量調節ダンパの仕様を表－７に、差圧伝送器の仕様を表－８に、風量伝送器の仕様を表－９に、液廃系差圧伝送器の仕様を表－１０に、液廃系ディストリビュータの仕様を表－１１に、液廃系警報設定器の仕様を表－１２に、ＧＢ系差圧伝送器の仕様を表－１３に、大気ＧＢ各機器仕様を表－１４に、ディストリビュータ関係の仕様を表－１５に示す。

(2) 計器点検作業

- イ) 各計器の内外部における、損傷等の有無を目視点検する。
 - ロ) 各機器の配管、配線端子の締付け状態を触手により確認する。
 - ハ) 各計器へ模擬信号を印加して、性能及び精度を検査する。
- ※ＧＢ系を除く、(3) 作動試験作業 イ) 計器のループ試験において、性能及び精度が低下していた場合のみ、検査・調整を行う。
- ニ) その他必要に応じて、端子増締め、不具合箇所の補修等を行う。

(3) 作動試験作業

- イ) 計器のループ試験
 - ・ 差圧伝送器に模擬信号を印加して、該当する計器の出力値を基準値と比較検査する。
- ロ) 負圧調節ダンパの作動確認
 - ・ ループにて負圧指示調節計の指示通りに負圧調節ダンパ開度が作動することを比較確認する。
- ハ) 排気風量調節ダンパの作動確認
 - ・ ループにて排気風量指示調節計の指示通りに排気風量調節ダンパ開度が作動することを比較確認する。

(4) 不具合箇所の補修及び調整等

(3) 作動試験作業 イ)～ハ) において不具合等が確認された場合は、必要に応じて、それぞれの不具合箇所の補修及び調整を行うこと。なお、不具合箇所の補修及び調整を実施するにあたっては、原子力機構と受注者とが協議、その措置を決定するものとする。

(5) 対象機器の交換

表－１６に示す既設機器と同等の性能を有する機器を購入し、既設機器との交換を行う。

5. 放射線業務従事者について

本施設の管理区域はR I 施設のため放射線業務従事者は以下の手続を行うこと。

- (1) 放射線管理手帳の提出
- (2) 放射性同位元素等規制法施行規則第22条に基づく健康診断結果の写しを提出（健康診断結果の有効期限は6ヶ月以内のものとする）
- (3) 作業員の身分確認及び公的身分証明書の写しを提出
- (4) 特別教育修了届の提出※1
- (5) R I の教育※2

放射性同位元素等規制法施行規則21条の2（R I 教育）

教育項目	教育時間
イ) 放射線の人体に与える影響	30分以上
ロ) 放射線同位元素等の取扱い	1時間以上
ハ) 放射線障害の防止に関する法令及び放射線障害予防規程	30分以上

- (6) 個人線量管理システムの入力
- (7) ホールボディカウンター
- (8) マスクマンテスト

※1 指名申請時1年以内に電離放射線障害予防規則第52条の6に基づく特別教育を受けた者は、R I 教育のイ) ロ) を省略できることから、特別教育終了届を提出すること。

※2 R I 教育については、原則原子力機構側にて上記の教育項目を実施する。

6. 異常時の措置

- (1) 受注者は、本作業の実施にあたり、安全確保が困難と判断した場合は速やかに作業を中断する等、作業員の安全確保に努めるとともに、原子力機構の担当者に連絡すること。
- (2) 受注者は、作業区域において、万一作業員が被災した場合は作業員の救護を最優先で実施するとともに、直ちに現場の応急処置を行い、原子力機構担当者に連絡すること。

7. 作業上の注意事項

作業に際して受注者は、作業要領書などを遵守するとともに、作業担当者の指示に従い、以下の項目について遵守すること。

- (1) 作業に先立ち、作業手順を確認し、KYを実施すること。
- (2) 管理区域に器材等を搬入する際は、器材等リスト記載されているものであることを作業立会者が確認したのち搬入すること。
- (3) 火災及び負傷の事故を起こさないよう万全の対策を講じること。
- (4) 作業終了後は、作業場所の清掃、整理整頓を行うこと。
- (5) 廃材は、受注者の責任により処分すること。(管理区域内の廃材は除く。)

－以上－

表－１ 負圧指示調節計の仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数	備 考
1	d P I C - 2 0 1	汚染検査室差圧指示調節計	型 式：KAM211 レンジ：0～－98.1Pa	山 武	監視室	1	設定値：－29.4Pa
2	d P I C - 1 0 6	冷水冷却器室差圧指示調節計	型 式：KAM211 レンジ：0～－98.1Pa	山 武	監視室	1	設定値：－58.8Pa
3	d P I C - 1 0 4	分析室差圧指示調節計	型 式：SC110 レンジ：0～－200Pa	エムシス テム技研	監視室	1	設定値：－75Pa
4	d P I C - 1 0 1	試験室（１）差圧指示調節計	型 式：SC110 レンジ：0～－200Pa	エムシス テム技研	監視室	1	設定値：－75Pa
5	d P I C - 1 0 2	試験室（２）差圧指示調節計	型 式：KAM211 レンジ：0～－196.1Pa	山 武	監視室	1	設定値：－68.6Pa
6	d P I C - 1 0 3	試験室（３）差圧指示調節計	型 式：KAM211 レンジ：0～－196.1Pa	山 武	監視室	1	設定値：－78.5Pa
7	d P I C - 1 0 5	測定室差圧指示調節計	型 式：KAM211 レンジ：0～－196.1Pa	山 武	監視室	1	設定値：－68.6Pa
8	d P I C - B 1 0 5	排風機室差圧指示調節計	型 式：SC110 レンジ：0～－200Pa	エムシス テム技研	監視室	1	設定値：－70Pa

表－２ 排気風量指示調節計の仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数	備 考
1	F I C－F 1 3	G B排気系排気風量指示調節計	型 式：S C 1 1 0 レンジ：0～1 5 0×1 0 m ³ /h	エムシス テム技研	監視室	1	設定値：101×10m 3/h
2	F I C－F 1 4	フード排気系排気風量指示調節計	型 式：S C 1 1 0 レンジ：0～2 0×1 0 0 0/ h	エムシス テム技研	監視室	1	設定値：101×10m 3/h

表－３ 液面指示警報計の仕様

設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	L I A ⁺ 1 0	V 1 0系液面指示警報計	型 式：N R E－1 5 2 H レンジ：0 ～ 1 0 0 %	鶴賀電機	廃液貯蔵室（２）	1
2	L I A ⁺ 1 1	V 1 1系液面指示警報計	型 式：N R E－1 5 2 H レンジ：0 ～ 1 0 0 %	鶴賀電機	廃液貯蔵室（２）	1
3	L I A ⁺ 2 0	V 2 0系液面指示警報計	型 式：N R E－1 5 2 H レンジ：0 ～ 1 0 0 %	鶴賀電機	廃液貯蔵室（２）	1
4	L I S W ⁺ 3 0	V 3 0系液面指示警報計	型 式：N R E－1 5 2 H L レンジ：0 ～ 1 0 0 %	鶴賀電機	廃液貯蔵室（１）	1
5	L I S W ⁺ 4 0	V 4 0系液面指示警報計	型 式：N R E－1 5 2 H L レンジ：0 ～ 1 0 0 %	鶴賀電機	廃液貯蔵室（１）	1
6	L I S W ⁺ 4 1	V 4 1系液面指示警報計	型 式：N R E－1 5 2 H L レンジ：0 ～ 1 0 0 %	鶴賀電機	廃液貯蔵室（１）	1
7	L I A ⁺ 5 0	V 5 0系液面指示警報計	型 式：N R E－1 5 2 H レンジ：0 ～ 1 0 0 %	鶴賀電機	廃液貯蔵室（３）	1

表－４ 負圧指示警報計の仕様（1/2）

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	P I A－２０３	G C－１２系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
2	P I A－１０３	G C－１２系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
3	P I A－２０３	G C－１３系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
4	P I A－１０３	G C－１３系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
5	P I A－２０３	G C－１４系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
6	P I A－１０３	G C－１４系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
7	P I A－２０３	G C－１５系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
8	P I A－１０３	G C－１５系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
9	P I A－２０３	G C－１６系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
10	P I A－１０３	G C－１６系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
11	P I A－２０３	G C－１７系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
12	P I A－１０３	G C－１７系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
13	P I A－２０３	G C－１８系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
14	P I A－１０３	G C－１８系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1

表－４ 負圧指示警報計の仕様（2/2）

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
15	P I A－２０３	G C－１９系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
16	P I A－１０３	G C－１９系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
17	P I A－２０３	G C－２０系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
18	P I A－１０３	G C－２０系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
19	P I A－２０３	G C－２１系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
20	P I A－１０３	G C－２１系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
21	P I A－２０３	G C－２４系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1
22	P I A－１０３	G C－２４系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1
23	P I A－２０３	G C－２５系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1
24	P I A－１０３	G C－２５系負圧指示警報計	型 式：UM－３３０－２ レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1

表－５ 温度指示警報計の仕様（1/2）

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	T I A－２０１	G C－１２系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
2	T I A－１０１	G C－１２系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
3	T I A－２０１	G C－１３系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
4	T I A－１０１	G C－１３系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
5	T I A－２０１	G C－１４系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
6	T I A－１０１	G C－１４系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
7	T I A－２０１	G C－１５系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
8	T I A－１０１	G C－１５系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
9	T I A－２０１	G C－１６系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
10	T I A－１０１	G C－１６系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
11	T I A－２０１	G C－１７系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
12	T I A－１０１	G C－１７系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
13	T I A－２０１	G C－１８系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1
14	T I A－１０１	G C－１８系温度指示警報計	型 式：UM－３３０－０ レンジ：０～１００ ℃	横河電機	試験室（１）	1

表－５ 温度指示警報計の仕様（2/2）

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
15	T I A－2 0 1	G C－1 9系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	試験室（１）	1
16	T I A－1 0 1	G C－1 9系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	試験室（１）	1
17	T I A－2 0 1	G C－2 0系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	試験室（１）	1
18	T I A－1 0 1	G C－2 0系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	試験室（１）	1
19	T I A－2 0 1	G C－2 1系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	試験室（１）	1
20	T I A－1 0 1	G C－2 1系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	試験室（１）	1
21	T I A－2 0 1	G C－2 4系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	分析室	1
22	T I A－1 0 1	G C－2 4系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	分析室	1
23	T I A－2 0 1	G C－2 5系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	分析室	1
24	T I A－1 0 1	G C－2 5系温度指示警報計	型 式：UM－3 3 0－0 レンジ：0～1 0 0 °C	横河電機	分析室	1

表－６ 負圧調節ダンパの仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数	空気損失時の ダンパ動作
1	d P C V － 1 0 1	試験室（１）差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－８０	河辺工業	試験室（１）	1	F O
2	d P C V － 1 0 2	試験室（２）差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－６３	河辺工業	試験室（２）	1	F O
3	d P C V － 1 0 3	試験室（３）差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－６３	河辺工業	試験室（３）	1	F O
4	d P C V － 1 0 4	分析室差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－８０	河辺工業	分 析 室	1	F O
5	d P C V － 1 0 5	測定室差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－６３	河辺工業	測 定 室	1	F C
6	d P C V－B 1 0 5	排風機室差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－１００	河辺工業	給 気 室	1	F C
7	d P C V － 1 0 6	冷水冷却器室差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－６３	河辺工業	１ 階 廊 下	1	F C
8	d P C V － 2 0 1	汚染検査室差圧調節ダンパ	型式：MD，操作器具：T A－６３	河辺工業	２ 階 廊 下	1	F C

表－７ 排気風量調節ダンパの仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数	空気損失時のダ ンパ動作
1	F C V－F 1 3	G B排気系排気風量調節ダンパ	型式：７００G－３G	巴バルブ	排風機室	1	F O
2	F C V－F 1 4	フード排気系排気風量調節ダンパ	型式：７００G－３A	巴バルブ	排風機室	1	F O

表－８ 差 圧 伝 送 器 の 仕 様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	d P T－2 0 1	汚 染 検 査 室 用 差 圧 伝 送 器	型 式：JTD210－E1Q－00000－W－XX レンジ：0 ～ － 9 8 . 1 P a	山 武	給 気 室	1
2	d P T－1 0 6	冷 水 冷 却 器 室 用 差 圧 伝 送 器	型 式：JTD210－E1Q－00000－W－XX レンジ：0 ～ － 9 8 . 1 P a	山 武	給 気 室	1
3	d P T－1 0 4	分 析 室 用 差 圧 伝 送 器	型 式：EJA120J-DES2G-210ND レンジ：0 ～ － 1 9 6 . 1 P a	横 河 電 機	給 気 室	1
4	d P T－1 0 1	試 験 室（１）用 差 圧 伝 送 器	型 式：EJA120J-DES2G-210ND レンジ：0 ～ － 1 9 6 . 1 P a	横 河 電 機	給 気 室	1
5	d P T－1 0 2	試 験 室（２）用 差 圧 伝 送 器	型 式：EJA120J-DES2G-210ND レンジ：0 ～ － 1 9 6 . 1 P a	横 河 電 機	給 気 室	1
6	d P T－1 0 3	試 験 室（３）用 差 圧 伝 送 器	型 式：EJA120J-DES2G-210ND レンジ：0 ～ － 1 9 6 . 1 P a	横 河 電 機	給 気 室	1
7	d P T－1 0 5	測 定 室 用 差 圧 伝 送 器	型 式：EJA120J-DES2G-210ND レンジ：0 ～ － 1 9 6 . 1 P a	横 河 電 機	給 気 室	1
8	d P T－B 1 0 5	排 風 機 室 用 差 圧 伝 送 器	型 式：EJA120J-DES2G-210ND レンジ：0 ～ － 1 9 6 . 1 P a	横 河 電 機	給 気 室	1

表－９ 風 量 伝 送 器 の 仕 様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	F T－F 1 3	G B 排 気 系 風 量 伝 送 器	型 式：JTD210－E1Q－00000－W－XX レンジ：0 ～ － 9 8 . 1 P a	山 武	排風機室	1
2	F T－F 1 4	フ ー ド 排 気 系 風 量 伝 送 器	型 式：JTD210－E1Q－00000－W－XX レンジ：0 ～ － 9 8 . 1 P a	山 武	排風機室	1

表－１０　液廃系差圧伝送器の仕様

※設置場所　**ゴシック体；管理区域**　明朝体；非管理区域

No.	T A G　No.	機　器　名　称	機　器　仕　様	製造会社	※設置場所	員数
1	L T 1 0	V 1 0 系 差 圧 伝 送 器	型　式：EJA110-DMS2B-20DD/M11 レンジ：0　～　24　k P a	横河電機	廃液貯蔵室（１）	1
2	L T 1 1	V 1 1 系 差 圧 伝 送 器	型　式：EJA110-DMS2B-20DD/M11 レンジ：0　～　24　k P a	横河電機	廃液貯蔵室（１）	1
3	L T 2 0	V 2 0 系 差 圧 伝 送 器	型　式：EJA110-DMS2B-20DD/M11 レンジ：0　～　14　k P a	横河電機	廃液貯蔵室（１）	1
4	L T 3 0	V 3 0 系 差 圧 伝 送 器	型　式：EJA110-DMS2B-20DD/M11 レンジ：0　～　17. 2　k P a	横河電機	廃液貯蔵室（１）	1
5	L T 4 0	V 4 0 系 差 圧 伝 送 器	型　式：EJA110-DMS2B-20DD/M11 レンジ：0　～　22. 2　k P a	横河電機	廃液貯蔵室（１）	1
6	L T 4 1	V 4 1 系 差 圧 伝 送 器	型　式：EJA110-DMS2B-20DD/M11 レンジ：0　～　22. 2　k P a	横河電機	廃液貯蔵室（１）	1
7	L T 5 0	V 5 0 系 差 圧 伝 送 器	型　式：EJA110-DMS2B-20DD/M11 レンジ：0　～　24　k P a	横河電機	廃液貯蔵室（１）	1

表－１１ 液廃系ディストリビュータの仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	L Y 1 0	試験廃液及び管理区域内雑廃液貯槽液位測定用（１）	型 式：SDBS-140*A	横河電機	廃液貯蔵室（２）	1
2	L Y 4 0	試験廃液及び管理区域内雑廃液貯槽液位測定用（２）	型 式：SDBS-140*A	横河電機	廃液貯蔵室（２）	1

表－１２ 液廃系警報設定器の仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	L A+3 0	V 3 0 系警報設定器	型 式：MHKW-6-8A(設定値 80%)	横河電機	廃液貯蔵室（２）	1
2	L A+4 0	V 4 0 系警報設定器	型 式：MHKW-6-8A(設定値 80%)	横河電機	廃液貯蔵室（２）	1
3	L A+4 1	V 4 1 系警報設定器	型 式：MHKW-6-8A(設定値 80%)	横河電機	廃液貯蔵室（２）	1

表－１３　ＧＢ系差圧伝送器の仕様（１／２）

※設置場所　**ゴシック体；管理区域**　明朝体；非管理区域

No.	T A G　No.	機　器　名　称	機　器　仕　様	製造会社	※設置場所	員数
1	P X－２０３	G C－１２系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
2	P X－１０３	G C－１２系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
3	P X－２０３	G C－１３系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
4	P X－１０３	G C－１３系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
5	P X－２０３	G C－１４系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
6	P X－１０３	G C－１４系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
7	P X－２０３	G C－１５系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
8	P X－１０３	G C－１５系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
9	P X－２０３	G C－１６系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
10	P X－１０３	G C－１６系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
11	P X－２０３	G C－１７系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
12	P X－１０３	G C－１７系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
13	P X－２０３	G C－１８系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
14	P X－１０３	G C－１８系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1

表－１３　ＧＢ系差圧伝送器の仕様（2/2）

※設置場所　**ゴシック体；管理区域**　　明朝体；非管理区域

No.	T A G　No.	機　器　名　称	機　器　仕　様	製造会社	※設置場所	員数
15	P X－２０３	G C－１９系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
16	P X－１０３	G C－１９系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
17	P X－２０３	G C－２０系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
18	P X－１０３	G C－２０系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
19	P X－２０３	G C－２１系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
20	P X－１０３	G C－２１系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	試験室（１）	1
21	P X－２０３	G C－２４系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1
22	P X－１０３	G C－２４系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1
23	P X－２０３	G C－２５系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1
24	P X－１０３	G C－２５系差圧伝送器	型　式：EJA110-DLS2B-30DC/K1/D4/Y/M1 1/T01/Z レンジ：-1471～0 Pa（-150～0mmH ₂ O）	横河電機	分析室	1

表－１４ 大気 G B 各機器仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

	No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
G T 3 0 ～ 3 4	1	接点付温度計	型式：T E 6 6 レンジ：0～1 0 0 ℃	長野計器	分析室	5
	2	差 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～981(1000) Pa	山本電機	分析室	5
	3	負 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～1000 Pa	山本電機	分析室	5
	4	負圧スイッチ	型 式：MS 6 5 FL レンジ：98～588 Pa (10～60mmH ₂ O)	山本電機	分析室	5
G T 3 5 ～ 3 6	5	差 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～1000 Pa	山本電機	分析室	2
	6	負 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～981(1000) Pa	山本電機	分析室	2
	7	負圧スイッチ	型 式：MS 6 5 L レンジ：20～118 Pa (2～12mmH ₂ O)	山本電機	分析室	2
G T 3 7	8	接点付温度計	型 式：T F 4－1 0 使用範囲温度：0～5 0 ℃	キーエンス	試験室(3)	1
	9	差 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～981 Pa (0～100mmH ₂ O)	山本電機	試験室(3)	1
	10	負 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～981 Pa(1000) Pa	山本電機	試験室(3)	1
	11	負圧スイッチ	型 式：MS 6 5 FL レンジ：20～118 Pa (2～12mmH ₂ O)	山本電機	試験室(3)	1
G T 3 8	12	接点付温度計	型 式：NB 2 2 1 レンジ：0～1 0 0 ℃	チノー	試験室(3)	1
	13	差 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～1000(1 k) P a	山本電機	試験室(3)	2
	14	負 圧 計	型 式：W 0 8 1 レンジ：0～1 k P a	山本電機	試験室(3)	1
	15	負圧スイッチ	型 式：MS 6 5 L レンジ：20～120 Pa	山本電機	試験室(3)	1

表－１５ ディストリビュータ関係の仕様

※設置場所 **ゴシック体；管理区域** 明朝体；非管理区域

No.	T A G No.	機 器 名 称	機 器 仕 様	製造会社	※設置場所	員数
1	E S - 1 0 1	試験室（１）ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
2	E S - 1 0 2	試験室（２）ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
3	E S - 1 0 3	試験室（３）ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
4	E S - 1 0 4	分析室ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
5	E S - 1 0 5	測定室ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
6	E S - B 1 0 5	排風機室ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
7	E S - 1 0 6	冷水冷却水器室ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
8	E S - 2 0 1	汚染検査室ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
9	E S - F 1 3	G B 排気系ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
10	R / B - F 1 3	G B 排気系演算モジュール	型 式：J-S C P 8 0 - 2 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
11	E S - F 1 4	フード排気系ディストリビュータ	型 式：J-S I P 5 0 - 3 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1
12	R / B - F 1 4	フード排気系演算モジュール	型 式：J-S C P 8 0 - 2 2 4～20mA入出力	横河電機	監視室	1

表－１６ 対象機器

T a g 番号	機器名称	既設機器の型式・仕様	数量
1 8－P X 2 0 3	差圧伝送器	E J A 1 1 0－D L S 2 B－3 0 D C／K 1／D 4／Y／M 1 1／T 0 1／Z 電源：D C 2 4 V、出力：4－2 0 m A D C レンジ：－1 4 7 1～0 P a （－1 5 0～0 m m H ₂ O）	1